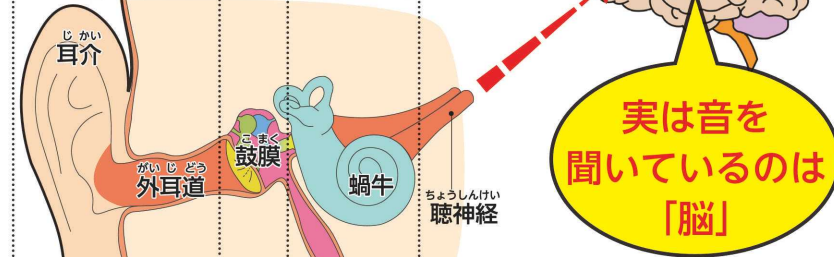


# ①誰にでも起こる！「加齢性難聴」

## 「耳」と「脳」 音を認識する仕組み

音は外耳から中耳まで空気の振動として伝わって来て、内耳の蝸牛という、かたつむりのような螺旋状をした器官へ入ります。



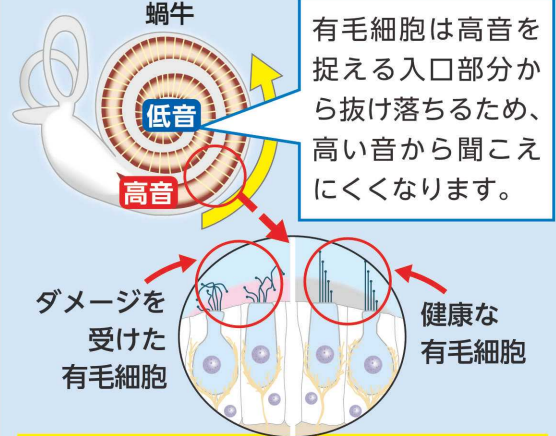
【音を認識する仕組み】

- 外耳…音を集めて鼓膜まで伝達
- 中耳…音を増幅
- 内耳…音の振動を電気信号に変換
- 脳……送られてきた電気信号を認識

「耳」の役割は音を脳へ伝えること

## 有毛細胞は音を電気信号に変えるセンサー

加齢性難聴は、加齢により蝸牛内部の有毛細胞が抜け落ちることが原因！



壊れた有毛細胞は再生しない！

## こんなことはありませんか!?

テレビの音が大きいと言われる

会議や習い事で話が聞き取れない

お友達との会話を楽しめない

耳鳴りがする

どがいかん 疎外感…

聞き分け能力の低下(音は聞こえるが言葉がはっきりしないのが特徴)

## 加齢性難聴が悪化する原因は？

糖尿病

高血圧

脂質異常症 動脈硬化

喫煙

飲酒

騒音

## 難聴の放置は危険！

認知症のリスクは

難聴の軽度では2倍

中度では3倍

重度では5倍

早期発見・早期治療が大切です！

## 難聴の重度化は命の危険も！

外出先で危険に遭いやすい

災害時の警報が聞こえない

## ちょっと健康コラム

若いから関係ないは、危ない！

ヘッドホンやイヤホンを使い、大きな音量で音楽などを聞き続けることで、有毛細胞が徐々に壊れて起こる「ヘッドホン難聴」になることも…失われた聴力を完全に回復させることはほぼ不可能で、大音量で音楽を聴き続けた結果は想像しているよりはるかに深刻です。